

めでいかすどる
Médicastre



「なんてんはぎ」

鶴岡地区医師会

19年 2月号

鶴岡地区医師会新年会

日時：平成19年1月19日(金)
場所：新茶屋

昨年の大雪が嘘の様な雪のない新年を迎え、毎年恒例の鶴岡地区医師会の新年会が1月19日新茶屋で開催されました。今年の出席者は、日頃よりお世話になっている鶴岡市長、三川町長、県議員、銀行、メーカー等の来賓の方々、それに当会役員、会員、職員の総勢88名が参加しました。

始めに中目千之会長よりの挨拶、富塚陽一鶴岡市長の祝辞を頂き、県議員阿部信矢氏の乾杯のご発声で宴が始まりました。

日頃お忙しく、中々会う機会が少ない方々と杯を酌み交わす話題は、やはり長老の先生方も記憶にない暖冬であり、大きくなった医師会が話題の中心で、和やかで楽しい時間が過ぎてゆきました。

出席された皆様が親交を暖め話がつきないなか、恒例になりつつある(?)鈴木伸男理事の一本締めで閉会となりました。

ケアプランセンターふきのとう

次長 黒川 健



麻雀同好会入会のすすめ

平成19年麻雀同好会会長 伊藤末志

毎月、第一月曜日の午後7時から医師会館2階の昼の部屋でジャラジャラやっています。本同好会の歴史は古く、発会時のころからご存知なのは青山文永先生くらいではないでしょうか。私も20年以上前から参加していますが、その随分前から存続していたようでした。菊池先生、横山先生、長光先生、中鉢先生は現役の同好会会員のままでお亡くなりになったと記憶しています。

もっとも盛んだったころは毎回3卓以上は場が立っていたのですが、近年は2卓がやっとです。メンバー不足の折は山医の皆さんにお願いしています。山医の協力は本同好会立ち上げのころからと聞いています。感謝しております。

本会の「ルールブックは青山先生」です。わからないことが出てきたら青山先生にお伺いを立てるシステムができています。揉め事のほとんどは解決されます。3万点持ちの3万点返しで、1回約50分間の時間制であり、間違いなく午後10時前には終了していますので次の日の仕事に差し障りになることはありません。月例会の賞品（商品券）が毎回出ますが、会費のほとんどは年間賞のために備蓄されます。ちなみに、年会費は1万円で月例会参加時に5千円を供出します。欠席の場合でも1回2千円出させていただきます。すべては年間賞の賞品代にまわされます。

年間優勝者が次の年の会長になります。昨年はどうしたことか夏場過ぎたころから憑きだし、終わってみれば年間245点の浮きで二位の松原先生（67点）に大差をつけたぶっちぎり優勝でした。過去に連覇はあったのか覚えていませんが当然のことながら今年も狙っています。

以前に精神科医の講演で「麻雀は認知症予防

には最もよいゲームである」と聴きました。ご心配の先生含めどなたでも、いつでも入会を歓迎しております。ただしゲーム中は禁煙です。我慢できない先生はご遠慮ください。

今年の初詣は境内入り口に「びんころ地蔵」が祀られている寺院でした。「ころっといくまでは麻雀でびんぴんと」麻雀同好会の合言葉にしたいと思います。



実地医家のための会 「にもかかわらず・・・」

黒羽根 洋 司

昨年の12月10日、“実地医家のための会”の12月例会が東京医科歯科大学で開催されました。テーマは『笑いの処方箋』でした。上野欣一先生と出席した私は、三つの自由演題のうちの一つ「にもかかわらず」を講演してきました。その内容を簡単にご紹介したいと思います。

はじめに

私に「にもかかわらず」というタイトルを選ばせたきっかけを述べます。

初めてこの言葉を知ったのは、“鶴岡・生と死を考える会”主催の講演会でした。アルフォンス・デーケン先生を講師として呼び出した平成8年のことです。デーケン先生は上智大学で「死の哲学」「人間学」などの講義を担当され、わが国にはじめて「死生学」という概念を定着された方です。その時忘れられない言葉として私の心に深く刻み込まれたのが **Humor ist wenn man trotzdem lacht** —ユーモアとはくにもかかわらず>笑うことである—でした。

この言葉の意味

デーケン先生はこの「にもかかわらず」の意味を「私は今苦しんでいます。でも相手に対する思いやりとしてほほえみを示します」ということだと説明しました。ユーモアの原点を相手に対する思いやりとする彼の考えは、「にもかかわらず」という言葉に凝縮されています。私はここにユーモアの本質が語られていると考えます。

ユーモアの力 —精神的な効用—

ユーモアの意義については大勢の人びとが語っていますが、私なりにまとめてみます。

●ユーモアは苦境を救う

●ユーモアは元気の素

たとえ苦境にあっても、笑っているあいだは人はその境遇を超越しています。

●ユーモアはストレスを緩和する



「楽しい考えにふけるほど嫌な気分を効果的に解消するものはない」と、ストレス研究者のセリエは説明しています。

●ユーモアは視野を広げる

ユーモアは新しい見方、違う目を与えてくれます。

●ユーモアはバランス感覚をやしなう

●ユーモアは介護者を救う

医療や介護の専門家はたくさんの死と向き合わざるを得ませんが、彼らにとってもユーモアは精神のバランスを与え、挫折感や無力感をやわらげてくれる手段なのです。

●ユーモアは苦味に甘みをまぜる

「スプーン一杯の砂糖で薬はすんなり飲み込めるようになる」(映画・メリーポピンズ)。砂糖こそユーモアでなくてなんでしょう。

ユーモア(笑い)の力—医学的見地から—

笑いが身体に与える影響を研究し、その効用を説いた学者も数多くいます。

■ウィリアム・フライ博士(スタンフォード大学薬学部の研究者)

1971年に発表された「笑いは良薬になるか」という論文は、この分野における嚆矢とされています。

■ノーマン・カズンズ(アメリカのジャーナリス

ト)

49歳のときに、膠原病にかかった彼はいろんな医学論文を読み漁り、二つの療法を見出し実行します。一つはビタミンCの大量療法、もう一つが笑いを取り入れるというものでした。数日にして快方に向かい、遂には難病を克服してしまいます。その体験記を学術誌に発表し、「患者から見た病気の解剖」という本にして笑いの治癒力を広めました。

■村上和雄（筑波大学名誉教授）

お笑いを聞いた後には血糖値が低下することを見つけた氏は、さらに笑いを遺伝子レベルで解明しようとしています。

■伊丹仁朗（すばるクリニック院長）

よく笑うことでがん細胞を攻撃するNK細胞が活性化することを明らかにしました。

■吉野慎一（日本医科大学リウマチ科教授）

落語を媒介にした笑いと免疫についての研究を重ね、笑いは関節リウマチを悪化させるインターロイキン6という物質を下げることをつきとめました。

笑いでアトピー性皮膚炎のかゆみやアレルギー反応が一時的に減ったという報告もあるくらいで、笑いというポジティブな因子が生体の環境を変え、良い遺伝子のスイッチをオンすることは間違いありません。

こうした研究実績をもとにして臨床の場で応用しようとしている医師も増えてきました。私もこの中に名を連ねたいと願っております。

ユーモアの大切さ - イギリスを例に-

数学者の藤原正彦氏が、イギリス留学中に体験したお話を引用します。

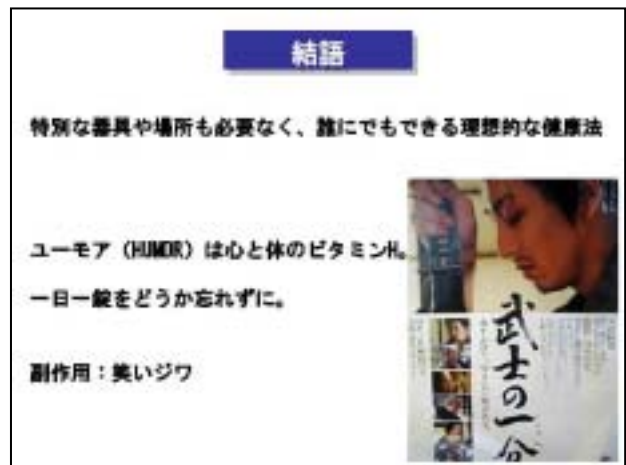
数学科の同僚が「イギリスで最も大切なものはユーモアだ」と聞いた藤原氏は30人くらいのイギリス人に「どう思うか」とたずねました。すると全員が「その通りだ」と答えたそうです。ユーモアは英国では紳士の証明であり、これがないといくら人格が高潔でも紳士の資格がないということです。

ユーモアの大切さ - 日本を例に-

海軍には『初級仕官心得』という、会社でいえば新人社員への社長訓示か就業規則みたいな覚書があります。それには「ユーモアを大事にしろ」ということが書いてあります。危険な世界で生活する者にはユーモアこそ機智や精神の余裕を養う格好のものと考えられたのでしょう。

おわりに

映画「武士の一分」には、心優しい人々を配しながら「にもかかわらず」というユーモアの本質が描かれています。私はこれからもユーモアの意義を説いていきたいと思えます。



マイペット&マイホビー

- 第42回 -

佐藤 剛

鶯鳥 2羽・アヒル 2羽・フランスガモ 15羽(こまで水かきのついた鳥)・名古屋コーチン 3羽の計 22羽、我が家の庭に居住する鳥たちです。

〈鶯鳥〉 雄1羽・雌1羽

羽黒に住み、3才と2才の男子を育てる昭和62年初夏、ここには木々と緑・水・空気そして十分な広さがあると思い、子供たちが楽しく遊べる相手をとペットショップを訪ねた。生後3ヶ月という水かき鳥が2羽、若い女店員さんに「これアヒル?それとも鶯鳥?」、すかさず「アヒルです。こっちが雄でこれが雌です。」と明解。暑い夏が終わる頃雄がふいっと姿を隠し、雌はいやに甲高い声で鳴くようになった。この声はアヒルにしてはおかしいなあ、この頃首がいやに長くなってきたし、体の大きさも随分と大きくなってきた、どうも妙だと思っていたのだが。家族で不在の雄探しをした。2才半の次男は40cm高さの床下にもぐり、奥で座りこんでいるのを見つけ、いつものように触ろうと手を伸ばしたら突っ突かれたと言う。ひょっとしたら産卵中かと、翌日餌を食べに出ている時に次男をまたもぐらせた。あった。小さい両手には余るほどの大きさで硬い。要するに彼らは鶯鳥の夫婦で、雌雄は逆であった。彼らはますます成長し、アヒルの何倍にもなり秋深くまで卵を提供してくれた。黄身も白身も濃く、互いに混じりにくく箸はまっすぐに立つほどである。冬をこえ翌春1才になると、しっかりと卵となり

重さ150g(市販鶏卵は50g位)あった。雄は常に前面に立ち甲高い声で鳴くが、雌はひと回り小型で俯き加減、声は低い。ほぼ毎日卵を産み、次男は保育園から帰るや床下にもぐるのが仕事となった。にしても抱卵する様子一向にない。三井農場の社長さんに孵化を頼んだ。6月三井産婦人科病院から電話。「産まれた、雄を預かっている。」私が不在なので三井産婦人科病院に預けてくれたのだった。かくして私は我が子と同じ様に三井産婦人科病院に(3回目の男の子を受け取りに)赴いたのでした。

初めの2ヶ月は家の中で一緒に過ごした。何をすることもくちばしでつつくのは確認作業のようだ。3ヶ月目から親の元に帰したが、窓外から家の中の私を見守り外へ出ればついて来る。これではピー(鳴き声に似せて名付けた)の為にならないと、私は家への出入りと外に出てからはピーに見つからないように努めた。秋には親と一緒に生活する様になった。それでも庭仕事でしゃがみこんでいる時など、背中をつつつくので何事か振返るとピーがもじもじとにこり笑っている(ように思える)。こうして現在ピーの父は16才で死に、ピーも1つ上の母も年をとったなあ(お互いに)と思うが、19年目のこの冬も幼い時と同じようにガラス戸外にいて私を監視し、私の声にはピーピーと鳴いて反応してくる。くしゃみにも同様なので、夜更けのくしゃみは近所迷惑になるので用心している。鶯鳥は仲間の団結強く、雄は敢然と正面に立ち、ま

ず甲高い声で威嚇する。長い首をさらに高く持ち上げ羽を大きく広げ迫るが、効果無しとみるや体全体を低く構え、長い首を地面すれすれに蛇の攻撃姿勢に似た格好で襲いかかる。初めに失敗してダメージを受けても少しもひるむことなく、さらに激しい勢いで向かってゆく。雄は、初めは後で野太い声で鳴くばかりだが、雄に合わせて斗いに加わってくる。あの“ゴルゴ 13”にこう云はしめています。犬や人の目を盗む事は出来ても驚鳥をごまかす事は出来ないと。

〈フランスガモ〉 雌 14羽・雄 1羽

カモ料理で一番うまいとされるのはこのカモです。飛ぶ・鳴く・泳ぐのカモ三原則に一致しないのもこのカモです。雌の中には2~4mの高さで20~30m飛ぶのもいるが雄は全くだめ。ブツブツは云う事はあるが10m先には届かない。たまに水遊びするが飲み水があればいい。先祖はブラジル密林育ちというから成る程と思う。三井農場社長さんから、こんなに広いんならあげるよと雄雌合わせ5羽もらったのは11年前。卵を産んでこれを食し甘くなった監視の目を盗み生来の強い抱卵意欲で10羽をこえる赤ん坊を従えて建物の隙間から出て来た時には驚いた。2年前50羽に達したのには参った。昨春雄は足の不自由な一羽を残し雌は20羽ほど希望者にあげた。羽ばたきひとつすればこの庭なんてすいっと脱出できるのに彼らはしない。誤って飛び過ぎ外の車道に着地すると不安と驚きで頭の毛(羽)は逆立ちしている(これホントです)。やさしい人ばかりで車を止めて家族がくるのを待ってくれる。私達はお前の家はこっちだと方向を示してやればよいのです。

〈アヒル〉 雄 2羽

まる2年2才。白地に黒小丸(目)をつけた顔はどんな時でも同じ。種がちがうというのに雌ばかりのカモを追いかけている。水遊び大好きで雨雪関係なし。我々に抱っこされた時など、まっしぐらに水遊びするのは憎たらしくなるが、ただ眺めているだけで可愛い。

〈名古屋コーチン〉 雌 3羽

我が家を通りかかった鶴岡のおじいさんが「こんなに沢山の鳥がいるなら私の鶏3羽も一緒にしてくれ」と置いていきました。尾羽がきりつとはねあがって走れば速そうに見えるがその通り。実に速い。雪の中でも卵を産んでいます。



私のお勧めの店

その15

横山 靖

『あるある大事典』の納豆ダイエットが世間を騒がしている。単品の食材に偏り、しかも1日2食たべればヤセれるなんて幻想、普通の医者ならちょっと考えれば気づこう、というものだ。そういう私はどうなのかといえ、それがすっかり騙され10日間も食べてしまった。いやー、お恥ずかしい。もともと納豆好きだったのに加え、納豆自体もちょっとした味付けによって多彩な世界が広がり止められないのである。醤油はもちろん、塩で食べるのもうまいし、意外だが味噌で食べるのもけっこういける。大根おろしやおみ漬け、メカブと混ぜて食べるのもうまい。可愛い上戸彩ちゃんは、納豆カレーが好きだそうだ。

閑話休題、今日は納豆を書くのではなかった。体に良い食事ということで、コラーゲンたっぷりの食材を書くつもりだったのだ。世の女性の多くは、コラーゲンが大好きだ。それはもちろんお肌に良いからだ、それに反してコラーゲンたっぷりの食材には、女性の苦手なグロテスクな形態をなすものが多い。スッポン、アンコウ、フグ、ノロゲンゲ、ガッコ（布袋魚）、カスベ、燕の巣、豚の耳（ミミガー）、顔（チラガー）、そして豚足。しかし、これらは逆にとても旨いものが多いのも事実である。

というわけで今日のお勧めは『桃園』さんの豚足の醤油煮込み（紅焼猪脚）である。同じコラーゲンたっぷりでも、フカヒレの姿煮など高級店では1万円近くもするが『桃園』さんの豚足の煮込みなら1000円そこそこである。コラーゲンの量なら豚足の方が、はるかに豊富である。焼き肉屋でよくある、あの冷たく固い豚足とはまったくの別物で、温かく煮込まれた豚足は軽くハシでも切れてしまう。ちょっとハシでほぐせば、肉はすぐに骨からほどけてしまうし、正確に言えば、肉の部分などなく、すべてこれコラーゲンと云ってもいい。口の中にほおぼると、プルプル、トロ～

ンと溶けてしまい、口の中の粘膜はコラーゲンの膜で被われる。まったりした食感が余韻のように残り、そこに紹興酒を一口含めば、至福の時が訪れること間違いなし。豚足は醤油と紹興酒で煮込まれたもので臭みはまったくない。ただ八角の香りが効いている点で好き嫌いが別れるだろうが、むしろ豚の足そのものの形をしていることが女性にとっては苦手かもしれない。隣の誰かに足の骨をはずしてもらい、目をつむり食べてみることだ。こんなうまいコラーゲンを食べない手はない。それに、皮膚科医にとっては自分自身コラーゲンで美肌を保っておけば、日頃の診療でも患者さんに対し説得力があるというものだ。

桃園（銀座店）

住所 鶴岡市本町1-5-8

TEL 0235-23-6097



Introduction

勤 務 医

No.77

荘内病院

皮膚科 吉田幸恵先生

平成17年8月より荘内病院皮膚科に勤務させて頂いております吉田幸恵と申します。医師会の先生方には日頃より大変お世話になり誠にありがとうございます。

私の出身地はスパリゾートハワイアンズや水族館のある福島県いわき市で、磐城女子高等学校（今は校名が変わっているそうです）から山形大学入学、平成5年卒業致しました。大学病院で3年5ヶ月勉強の後、山形市の篠田総合病院に2年、日本海病院に1年5ヶ月お世話になり、平成11年山形大学の大学院に入りました。回り道とも思われた再びの学生生活でしたが、基礎での皮膚と全く無関係な実験、皮膚科で自由にさせてもらった動物実験、外来診察、学生教育のお手伝いと盛りだくさんで、皮膚科にとどまらず他科の先生にご指導頂いたおかげで無事学位も授けて頂き、その間に第1子にも恵まれて、良い二度目の学生時代でした。

大学院修了後、大学病院皮膚科に勤務しつつ、週1回月山道で冬はときに生命の危険を感じつつ荘内病院に通っておりましたが、ご縁がありまして今に至っております。

着任時は第2子妊娠中で、来るなり産休を頂いた様な次第で、着任から産休復帰、現在に至るまで病院でも多くの方にお世話になりました。

結婚の事を書き忘れていましたが、平成10年日本海病院勤務の時に、防衛医大第3内科にお世話になっていた主人と結婚しました。主人は防衛医大卒、自衛隊の医官で、今は札幌に単身赴任しています。二人の子供の顔見たさに一生懸命帰っ



てきますが、冬は庄内空港から札幌便が飛ばないのでなかなか大変なようです。

主人は兵庫の出身で、東北のものは何でも珍しいらしく、私が大学勤務の頃から地域のイベントを見るのを楽しみにしておりました。赤川花火大会や大山の酒蔵祭り、寒鰯祭り等に内陸から来ていましたので、思いがけず私が鶴岡に定住した事を喜んでいました。以前ネットでめでいかすとるを拝見していたようで、「私のお勧めの店」を中心に拝見していたのかもしれないが面白い雑誌だね、連絡事項だけではなくて芸術的なところがあるよね、と感じ入っていた様子ですので、今回私が自己紹介させて頂いたのを知らせたら、きっとまた喜ぶと思います。

経験も浅く、至らぬところが多々あるかと存じますが、会員の先生方何卒よろしくご指導お願い申し上げます。

坊ちゃん先生奮闘記・・・愛のロケ一地？

鶴岡市立荘内病院 外科 三 科 武

風が啼く北国の海峡・・・ 冬場の荒海の潮境。波濤の向こう、海鳥の群れが魚影を追い騒ぐ・・・。このような出だしで始まるテレビドラマのロケが1月21日から26日まで庄内で行われました。原作者は渡辺淳一さんです。若い外科医が都会の大学で失敗し、日本海の絶海の孤島の診療所に派遣され、そこで看護師の助けを得ながら活躍するという物語です。

当院整形外科の田中先生の友人にテレパックという日本テレビ系列の制作会社の方が居り、医療監修をしてもらえないかという打診を受けました。整形外科は手術で忙しいのと、吐血の処置はあまり得意ではない、などの理由で私も2日間ロケにお付き合いをしました。ロケの場所は診療所に見立てた部分は旧鼠ヶ関中学校で、現在は廃校になっているところです。ほかに公益文化大学では大学内の撮影を、酒田の料亭、八幡病院や栗島でのロケもあったと聞きます。物語の中で医療場面の最大の山場は大腿骨骨折の手術場面であり、ここは田中先生が本職なので私はその他の診療所風景を主に担当しました。

主人公野々宮敬介に扮するのは中村俊介さん、彼を助ける主任看護師に室井滋さんが配され、伊武雅刀、黒谷友香、保阪尚希、川島なお美、丸山和也(弁護士です)さん等々有名な俳優さんがいらしてました。実は台本を見せてもらったときに、失礼ながらすぐに顔が思い浮かんだのは室井さん、伊武さん、川島さんくらいでいかにも芸能界に疎い？というより若い俳優さんを知らないことに気がつきました。ひょっとして川島なお美さんに会えるのでは・・・などとそわそわしながら始まる前の1週間を過ごしていました。若い先生や看護師から黒谷さんはきれいですよ、などと言われネットで調べて、会ったら人間違えなどしないように、と気合を入れていました。また渡辺淳一

さんの原作というだけでも・・・どんな場面が展開されるのだろうかドキドキ、愛の流刑地ならぬ愛のロケ一地(?)か。

さて私の初日22日月曜日、8時までに旧鼠ヶ関中学校まで来ると言われ、ほとんど普通の生活ではありえないくらい早起きしてコーヒーをがぶ飲みし眠気を払って出発。ちょうど8時前に現地に到着し、緊張の面持ちで校舎に向かいました。中は人で一杯1階の教室をすべて使いセットが組まれており、スタッフの方が戦場のごとく走りまわり、時に大声で怒鳴り、予想とは違う世界にきた感じがしました。想像していたロケ現場とは数人のカメラマンと監督、俳優さんが優雅にお茶でも飲みながら打ち合わせ、では撮影、くらいに思っていたのが大間違い。5~20秒くらいのカットを次から次へと機材を整えカメラテスト、本番、フィルムチェックと撮っていきます。横では次の撮影シーンのための準備が進められています。合間には俳優さんにスタイリストがつき髪型を直したり、人工汗をつけたりとまさに休む間も無く流れていきます。とてもサインをおねだりしたり、あわよくばお話をしたりと言う雰囲気ではありません。それでも最後には室井さんをお願いし一緒に写真を撮ってもらいました。彼女はテレビの中で見るよりずっと可愛く(失礼)、周りに対する配慮も十分、面倒見のいい姉御と言う感じで一気にファンになりました。他の伊武さん、川島さん、黒谷さんにはお会いすることができずちょっぴり残念。田中先生は室井さんと仲良くお話したとのことで、猫を6匹飼っており、ロケに出かけるとその世話が心配だ、など情報を得たようです。手術の場面での指導を当院の手術室の看護師が行い、医者に対する意地悪の仕方など教えたそうで見ものです。その彼女は中村さんと写真を撮り、2ショットでないのが残念だったとか。

また黒谷さんはとても綺麗な方だったそうです。

私の出番と言うと ileus のレントゲン写真選び、特に便塊の写真を選ぶことから始まり、食道静脈瘤の処置、これがちょっと実際とは違っていたのでクレームをつけたのですがそのままになりました。救急カートの中身を選んだり輸液剤を選んだり。2日目は木曜日でその頃になるとこちらも慣れたもので、病院内のように話すことができるようになりました。

わずか2日間だけでしたがテレビで見るドラマの陰に数十名(今回は約40名)のスタッフが忙しく走りまわり、それぞれの人がプライドを持っていい作品にしようと働いている姿を見て感動もし、若い彼らの働きと勉強熱心さに感心しまし

た。最後の打ち上げ会にもお呼ばれしてスタッフの人達と話してきました。目指すは ER か 24 かと、仮想の中でもいかに現実っぽく見せるかと言うことを考えたり、自主制作映画を作りたいと夢を語る若人たち、体育会系ののりでの宴会に昔はこんなにして飲んだこともあったなあ、としみじみ年を感じつつ別れを惜しんできました。残念ながらこの宴会には俳優さんたちはいませんでした。

放送は2月20日火曜日 日本テレビ系列 山形では YBC でしょうか、2時間ドラマで題名は“坊ちゃん先生”です。乞うご期待！

編集で、どのようになるかわかりませんが、田中先生は、今回テレビドラマデビューをはたしたそうです。捜しながらご覧ください。



実はちょっとお茶目で
かわいい室井さんと



中村さんを囲んで田中先生、看護師の森井さん、
残念ながら2ショットではなかった

表 紙

「 なんてんはぎ 」

佐 藤 元 昭

古くから縁起の良い木として珍重されている木です。亡妻が二十数年前に植えたものです。もう一ヶ所白、赤の南天を種より植えている場所があるのですが、大きな無花果の木の下で、日当たりが悪く、更に潮風が当たる所で今年は実はなりませんでした。

～ 編 集 後 記 ～

五十嵐 裕

テレビでは毎日芸能人を用いた generic 薬品の CM が流れています。「新薬」と同じ成分で費用が安く済むと。最近、generic 薬でとんでもない経験をしました。先行薬品と generic 薬品の適応がまるで正反対の薬があるのです。一般名がカルベジロールは β -ブロッカーで高血圧、狭心症に適応で心不全には禁忌でした。最近心不全への適応が追加され、さらに ACE 阻害薬と共に心不全の第一選択基礎薬とさえなっています。

カルベジロールの先行薬は高価なため generic 薬を処方しましたが査定をうけてしまいました。それも5か月分まとめてです。再審査を請求したところ事務局から禁忌薬なのを承知で再審査請求をするのかと異例の問い合わせまでありました。問題提起のため再審査をあえて強行しました。generic の会社に問い合わせたところ心不全には禁忌としていると返答があり会社自体も事の重大性に気づいていないようでした。

このように一般名処方には重大な制度上の欠陥が隠れています。第一には心不全にカルベジロールの一般名で処方し、適応のない generic 薬品を患者さんが選んだら誰が責任をとるのでしょうか。処方した医師か薬局か責任（「不適切処方」と返還費用の責任）を取るのはどちらでしょうか。薬局は現制度では医師の診断名は知りようがありません。医師が責任をとることになるのでしょうか。しかし医師は規則違反を全くしていません。もう一つは同じ成分なのに適応が180度違うのは不合理です。制度上の欠陥があるにもかかわらず一般名処方を許可している制度こそが問題であることは明らかです。

調べたところ先行薬と generic 薬の適応が違う薬はかなりありました。適応症は同じにするか、薬局が医師の診断名を参照できる制度にして薬局にも責任を持たせるように制度を改める必要があると思われます。最後に、今回の再審査請求の結末ですが全額復活が認められました。理由は分かりませんが制度上の問題を自覚しているのでしょうか。

編集委員：中村秀幸・伊藤末志・斎藤憲康・五十嵐裕・福原晶子・岡田恒人

発行所：社団法人鶴岡地区医師会 山形県鶴岡市馬場町1-34

TEL 0235-22-0136 FAX 0235-25-0772 E-mail tsurumed@mwnet.or.jp

URL <http://www.mwnet.or.jp/~tsurumed/>

印刷所：富士印刷株式会社 鶴岡市美咲町27-1 TEL 22-0936(代)